

大分県

佐伯市

農業

はじめませんか



あなたの目指す農業とはどのようなものですか？

1



独立して自営の農業を始める (独立自営就農)

2



農業法人に就職する

3



家庭菜園や副業として農業を始める

佐伯市ファーマーズスクールに入校しませんか？

佐伯市ファーマーズスクールでは、専業農家になるために必要な

● **技術** を学ぶことができます。

● **農地の確保**や**農業施設の整備**に対する支援が受けられます。

● 就農に必要な**資金**の支援が受けられます。

〈ファーマーズスクール〉研修のスケジュール

区分	4月	研修1年目	4月	研修2年目	4月	就農1年目
研修		研	修			営農開始
農地確保		協 議・契 約				就 農
施設建設		仕様協議	建 設・整 備			
資金借入			申し込み・整 備			

佐伯市ファーマーズスクールについて

大分県のいちばん南に位置する佐伯市は、温暖な気候を活かした施設園芸が盛んな地域です。佐伯市では、主要な園芸品目の栽培・経営技術をベテラン農家のもとで研修するファーマーズスクールを設置・運営しており、2年間での新規就農者の育成を図っています。

研修期間：2年間 (年間1200時間以上)



〈1年目〉 就農コーチ(研修先農家)の圃場における栽培技術の研修

〈2年目〉 1年目同様の栽培研修及び模擬営農

※毎月1回、集合研修を行います。(農業経営、作物の生理生態、栽培の基礎、農薬・肥料等の講義)

※研修期間中に、就農準備をします。(農地選定、経営計画作成、栽培施設の設置・資金計画等)

研修品目

野菜：いちご(ベリーツ)、ニラ、野菜(有機栽培)

果樹：ハウスみかん

花き：トルコギキョウ、ホオズキ・スイートピー・キク

研修生の主な要件

- ① 研修終了後、佐伯市で就農される方
- ② 年齢が18歳以上47歳以下(研修開始時点)
- ③ 主に経営に参加する労働力が、自身を含め2名以上いる方(配偶者、家族等)
- ④ 新規就農者育成総合対策事業の条件を満たす方

研修及び栽培の様子(各品目の就農コーチと研修生)



就農支援について



研修中の支援



1

就農準備資金

要件を満たせば、研修期間中は、研修に専念できるように年間150万円交付します。
(ご夫婦の場合は2人×150万円)

2

栽培施設整備

栽培施設を設置する場合は、補助事業により県と市が事業費の最大2/3を補助し新規就農者の負担を軽減します。

3

農業用資金(青年等就農資金)

ハウス建設の自己負担や運転資金として、農業用資金の借入を検討できます。
(※金融機関の審査あり)

4

農地の借り入れ

農地中間管理機構を中心に、農地の借り入れを支援します。

5

研修中の家賃助成

研修期間中に家賃(月額1万円上限)を助成します。〈市外から佐伯市に移住の場合〉

※その他要件あり

就農後の支援

1

経営開始資金

要件を満たせば、経営が不安定な就農開始から3年間は、年間最大150万円を交付します。(ご夫婦の場合は年間最大225万円)

2

農業用施設の整備

農業用施設等を整備する場合、補助事業により国と県が事業費の最大3/4を補助し、新規就農者の負担を軽減します。

3

常用機械の導入

草刈り機などの常用機械を導入する場合、補助事業により市が最大1/2を補助します。(補助上限額:25万円)

4

栽培・経営の支援

就農後、順調に作物の栽培、経営が行えるよう、県、市、農協等で支援します。

中高年移住 就農給付金

県外から佐伯市へ移住して新規就農する中高年(就農予定50歳以上55歳未満)の方が、農業技術を身に付けるために行う研修時の給付金があります。

(最大100万円/年)

その他支援について

移住・定住支援



佐伯市移住応援給付事業補助金

移住者に対して、移住に必要な経費等を助成する目的で給付する。

- ・18歳未満の子どもがいる世帯……30万円
- ・18歳未満の子どもが二人以上いる世帯……40万円
- ・その他の世帯……10万円(※その他要件あり)

佐伯市空き家利活用事業補助金

移住者に対して、空き家バンク登録物件等の購入について補助する。

1

空き家購入補助

購入費用の補助
(購入金額の1/4 上限100万円)

2

空き家改修補助

改修費用の補助
(改修金額の2/3 上限100万円)

【購入・改修合わせて上限100万円】

3

家財処分補助

物件及びその敷地内に散在する家財等の撤去・処分費用を補助する(上限10万円)

子育て支援が充実!



1

さいきっ子医療費助成事業

満18歳となる年度末までの児童の医療費(通院・入院・調剤)のうち、自己負担分を全額助成します。

※健康保険適用となる医療費に限る

2

佐伯市子宝支援事業

1年以上前から佐伯市民である夫婦に、不妊治療費用の一部を助成します。

3

出産・子育て応援給付金事業

※妊娠時、妊娠届出時相談の面談後、出産応援給付金5万円を給付します。

※出産後、保育士等によるご自宅訪問後、子育て応援給付金5万円を給付します。

4

産後ケア事業

協力医療機関(産婦人科や助産院)において、日帰り(7時間程度)または宿泊の利用で、助産師等のスタッフから個別にケアを受けることができます。

5

病児・病後児保育事業

子どもが病気の際、仕事などの都合により、家で看病等が出来ない場合に施設で一時的に保育します。

※補助金を受けるためには、各種要件を満たす必要があります。

「私は佐伯で新規就農しました」



移住を応援していただいた地域の方々に
佐伯市の農業者になることで恩返ししたい。

永田祐介さん 華香さん

(就農時年齢:32歳)

(就農時年齢:27歳)

- 出身:福岡県
- 研修:平成30年8月～令和2年3月
- 就農:令和2年4月
- 品目・規模:ハウスみかん20a、露地柑橘66a
(サンクイーン24a、大津8a、不知火13a、ポンカン21a)
- 労働力:本人(夫婦)

勉強だけはしっかりしたつもりでしたが、相手は自然。なかなか思ったとおりにはいかず悪戦苦闘しつつも楽しんでやっています。果樹新植での就農ということで、農業所得を得るまでが長いですが、地域の方々、ファーマーズスクールの就農コーチや先輩方、そして佐伯市、県、農協に沢山助けていただきながら、初収穫に向けて邁進しています。就農して2年経ちますが、楽しく一生懸命好きな仕事をして、移住を温かく受け入れてくださった地域の皆様と佐伯市に貢献できる農業者を目指したいと思うようになりました。

どの作業にも理由がある。コーチの教えるを基本に
水や温度、肥料の加減を心がけて栽培しています。

増尾徳彌さん

(就農時年齢:33歳)

- 出身:佐伯市
- 研修:平成29年4月～平成31年3月
- 就農:平成31年4月
- 品目・規模:いちご(ベリーツ)25a
- 労働力:本人、両親

農業を始める前は、佐伯市蒲江にある水産養殖会社で働いていました。もともと、野菜を育てることが好きだったので、知り合いの農家の方などから話を聞いて、いちご農家に挑戦してみようとファーマーズスクールに入校し栽培技術を学びました。「どの作業にも理由があるぞ!」と師匠に教えてもらったことを振り返りながら、水や温度、肥料の加減の管理を細かく心がけています。



佐伯市までの交通アクセス

さいきしふあーまーずすくーる 検索



自動車



JR

大分	高速道路	40分
福岡	高速道路	2時間40分
北九州	高速道路	2時間20分
宮崎	高速道路	2時間20分
熊本	国道57号線	3時間10分

大分	1時間
福岡	3時間30分
北九州	2時間40分
宮崎	2時間

佐伯IC

15分

佐伯駅

●お問合せ先-

佐伯市農林水産部農政課 TEL0972-22-3239

〒876-8585 大分県佐伯市中村南町1-1

【佐伯地域就農ガイドセンター】